

しせつ 施設 伊豆の国市の施設紹介 施設へ行こうよ!

市内に点在する多くの公共施設。これらの施設を皆さんにもっと利用していただけるよう、このコーナーでは、市内にある公共施設を順次紹介していきます。

第12回 市営浴場

暖冬とはいえ、やっぱり冬は温泉が恋しい季節。今回は、市内にある三つの市営浴場を紹介します。格安に温泉を楽しめる最高のスポットです。

【泉質】アルカリ性単純泉
 (無色透明)
 【温度】四十六度、六十九度
 【効能】神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、関節のこわばり、打ち身、慢性消化器病、疲労回復、健康増進

各施設についての総合的な問い合わせは観光商工課へ。
 電話055(948)1480

住所 入浴料(大人は12歳以上の人/小人は小学生)
 営業時間
 休館日
 駐車場
 問合せ電話番号



湯らっくすのゆ



長岡 157 5
 大人 300 円 / 小人 200 円
 *回数券あり。
 6:00 ~ 10:00
 13:00 ~ 21:00
 毎週火曜日
 15 台
 055 948 0776



熱い湯をお好みの方はコチラへ。二〇〇五年三月にリニューアルされた新しい施設が自慢。湯らっくす公園隣接のため、足湯に浸かって、飲泉所で味見して、そしてここで湯に浸かれば、温泉をトータルに楽しむことができます。早朝オープンなので、朝湯に入れるのも人気です。

葦山温泉館

南条 1603 1
 大人 250 円 / 小人 100 円
 3月1日 ~ 10月31日は
 16:00 ~ 20:00
 11月1日 ~ 2月末日は
 15:00 ~ 20:00
 毎週水曜日、1月1日 ~
 3日
 なし
 055 949 6099



南条区民ホールの裏にひっそりとたたずみ、地元の「お風呂」として親しまれている小さな共同浴場。温泉を十分に楽しめる穴場の存在です。

めおと湯の館

寺家 679 6
 10:00 ~ 18:00 は大人 500 円 / 小人 250 円、
 18:00 ~ 19:30 は大人 300 円 / 小人 150 円
 *1回3時間
 毎週木曜日(祝日の場合は翌日) 5月の最終週、
 12月25日 ~ 31日
 100 台
 055 949 3737



この地にゆかりの源頼朝と北条政子にちなみ名付けられました。地元常連客が足繁く通う、地元で支持されている施設です。家族と心ゆるせる仲間と過ごすつるぎのひとときをどうぞ。

23 人目

いずのくにの女

伊豆の国市内に住む、働く、または緑のある、輝いてる女性たち。今回は、3月11日(日)の狩野川クラシックコンサートや25日(日)のファミリーオペラに歌手として出演する、小林教子さんを紹介します。

(関連記事 14 ページ)



小林 教子さん(声楽家)

好きな言葉は「前進」「努力」。好きな曲はブッチーニのオペラ『ラ・ボエーム』。実はスマップのファンという一面も。

「歌やピアノと、小さいころから音楽に親しんで育ちました」という教子さん。旧伊豆長岡町時代から、『アクシスの夕べ』や『第九コンサート』などの音楽イベントで歌手として出演しています。本格的に歌の道を目指したのは、高校時代の恩師との出会いがきっかけ。「先生は、学校では音楽教師、外では音楽家として活動し、自分の持っている音楽を、ひとりでも多くの後輩に伝えたいという熱意あふれる人でした。そんな先生の勧めで東京芸術大学音楽科に進学し、クラシックを学びました。結婚して三児の母となった現在、コンサート活動のかたわら、常葉学園短期大学音楽科や、沼津西高等学校芸術科で非常勤講師

をしつつ、自宅でも音楽教室を開いています。精力的に活動する教子さんの原点を、その先生に見た気がしました。「残念ながら先生はもうこの世にはいませんが、今の私は、先生の恩に報いたい、という気持ちに背中を押されて活動しています。」

今月開かれる『狩野川クラシックコンサート』や『ファミリーオペラ』の見所を聞いてみました。「クラシックは、堅苦しい音楽と思う人もいます。でも、今回は、どちらも肩の力を抜いて、リラクセスして楽しめるイベント。『狩野川』は、オーケストラの生演奏だけでなく、楽器の解説もしてくるので、クラシック初心

者にも評判がいいコンサートです。また、『ファミリー』は、イソップ童話を題材にしたもので、日本語で歌います。衣裳もはやかた、劇のように楽しいオペラです。ぜひ小 さなお子さんと一緒に「見に来てください。」

最後に、市民の皆さんに一言。「すべての芸術がそうだと思いますが、クラシックも、聞いてくれる人・見てくれる人がいて初めて成り立ちます。他の自治体コンサートが減少している中、伊豆の国市は、たくさんの方のサポート等を開催し、芸術や教育に力を入れていきます。市民の皆さんは、この恵まれた音楽環境を有効に活用してください。コンサートでお会いできるのを楽しみにしています。」



親子で楽しめる『イソップオペラ』。(写真は昨年12月の静岡グランシップ上演)

広報 いずのくに

は毎月2回発行!

広報「いずのくに」は、毎月1日号と15日号を発行しています。1日号は各自治会(区・組)を通じて配布し、15日号(タブロイド版)は新聞折り込みで皆さんにお届けしています。広報紙がお手元に届かない場合は、各支所、公共施設(アクセスかつらぎ、めおと湯の館、図書館など)、農協や郵便局、金融機関などにありますので、ご利用ください。

問合せ 企画財政課 電話 055 948 1413